

レーシングパラダイス世田谷 NASCARレギュレーション

車両レギュレーション

ボディー規定

使用するボディーは Revel 社製の 1/24NASCAR(下記のもの)を使用する。

- ◇ 2003～2005 モンテカルロ、2006 モンテカルロ
- ◇ 2005 以降トーラス
- ◇ 2003 ポンティアックのみ
- ◇ 2004 以降ダッジ
- ・ ボディーはボディーパーツを含め、記述事項以外を無加工で使用する事。
- ・ ボディーはボディーパーツを含め、実車の様に塗装すること。クリヤーだけの塗装は認めない。また、地肌に見える様な塗装は認めない。
- ・ NASCAR デカールを貼ること。
- ・ ウィンドウはキットのオリジナルウインドウを使用し、サイドネットはキットのものを使用する。ウィンドウの外観に影響しない部分はカット可。
- ・ ボディー内側の外観に影響しない突起物やパーツが二重に重なる部分はカットしてよい。但し、ボディー肉厚は突起物とはみなさない。
- ・ コクピットは「PARMA 製 NASCAR 用バキューム内装」を使用し、シャーシ、路面などが外から見えないようにする事。黒紙などの併用は認めない。
- ・ ドライバー人形およびコクピットの塗装は実物の様に塗装すること。一色だけの塗装は認めない。また、地肌に見える様な塗装は認めない。

シャシー規定

- ・ バンププロジェクト製ブラフィット を無改造で使用する事。パーツのカット・切削・穴あけ・極端な曲げ加工・半田付け等は認めない。(オプションパーツ含む)
- ・ 使用できるブラフィット ノーマルパーツ以外は以下の通りとする。(自作パーツは認めない)
 - バンプロジェクト製ブラフィットシリーズのすべてのオプションパーツ
 - i g o y aワークス製パーツ
 - Z I N K R A C I N G製パーツ
- ・ ガイドコレクターのみ切削加工可能とする。
- ・ 駆動方式は後輪駆動とする。
- ・ フロントアクスルは、左右独立、及び、キャンバーの使用は認めない。
- ・ 以下のパーツはメーカー自由とする。
 - ビス・ナット・スペーサ・カラー・ワッシャー・Oリング・モーターコード

- ・ タイヤはバンプロジェクト製の現行品（黒色）に限る。
- ・ タイヤサイズは以下の通りとする。
 径：前後とも 26 mm 以上
 幅：前後とも 8 mm 以上。
- ・ タイヤはホイールの外側リムに合わせて貼ること。
- ・ タイヤは平地の静止状態で 4 輪とも接地すること。
- ・ ホイールはバンプロジェクト製黒色ホイール、19 mm 径とする。
 実車に基づいたカラーのキャップ、塗装を施したものの使用は認める。
- ・ メインシャーシは、ボディーの進行方向に対して中央に位置すること。
 ダッジのボディーを使用する車両に限り上記の規定を除外する。

モーター規定

- ・ バンプロジェクト製フォックスモーターの現行ロットを使用すること。
- ・ 缶に開けた跡があるものは使用禁止とする。
- ・ モーターコードの半田付けは可能とする。

車両TOTAL規定

- ・ ロードクリアランスは 1 mm 以上とする。
- ・ 車両完成状態において平地の静止状態でタイヤ・ブラシ・ガイドコレクター以外がロードクリアランスを満たさないものは不可とする。
- ・ ホイールベースは前後ともホイールアーチ中心 ± 1 mm 以内とする。
- ・ シャシーパーツは上から見てボディーよりはみ出さないこと。また、マウント類・ガイドコレクター・ブラシはフロントスポイラー・サイドスカートの内側幅よりはみ出さないこと。

レース規定

車両規定

- ・ レース中、ドライバー人形の破損・脱落、ウィンドウの脱落、ボディーの一部が脱落した場合、そのヒートはそのままで行走することが出来る。次のヒートまでの間に修復を行うこととし、複数のヒートにわたり走行することは認めない。

走行規定

- ・ コースアウトして他のレーンをラップしてしまいカウントされた場合はカウントしたレーンは減算する。その場合、外れた車両のカウントは補正しない。
- ・ コースマーシャルはレース参加者・またはレースディレクターが認めた者のみとする。
- ・ コンピュータの誤動作やレースディレクターのミスにより結果がわからなくなった場合は、そのヒートを無条件でやり直しとする。
- ・ ヒートローテーションを間違えた場合は、そのヒートを失格とする。
- ・ レース中コースアウトした場合は、静止位置と同等の位置で復帰することができる。
- ・ 車両の走行はコントローラ操作で起こる動作以外で行なってはならない。

レース中断規定

- ・ レース中断は以下の項目に限りレースディレクターの権限で行なう。
 - コース線の剥がれ
 - 路面・コントロールボックスの故障
 - ショート等によって正常な走行が不可能な場合
- ・ レース中断の際、アピール発生から事実確認・コンピュータ操作までのロスタイムを問わないものとする。

レース方法

- ・ レースはレーシングパラダイスオーバルコースの 1～7 コースを使用し、1 ヒート 5 分間×7 ヒートで行う
- ・ レースディスタンスは変更の可能性があるものとする。(事前に告知)
- ・ クオリファイは、任意のコースを使用し、5 週の計測を行い、ベストタイムで順位を決定する。
- ・ クオリファイのベストタイムが同タイムの場合は、エントリーの順が早い者を上位とする。
- ・ ローテーション順の決定は、クオリファイの順位の上位から任意に選択する。
- ・ スタートはペースカーの先導によるローリングスタートとする。
- ・ スタート方式は、ペースカーによる 2 周の先導の後、スタートラインを通過後、レースが開始される。
- ・ ペースカーの先導中に、ペースカーがコースアウトした場合は、レース進行を中止し、スタートをやり直す。
- ・ ペースカーがスタートラインを超える前に、スタートラインを超えた場合は、フライングスタートとし、レース結果から 1 周減算される。
- ・ ヒート結果はローリングラップ開始から 5 分間を経過した時点での、コンピュータ表示の周回数で決定する。 そのときの順位も記録される。
- ・ レース結果は、全ヒートの周回数の合計の多い者を上位とし、順位を決定する。同周回の場合はヒート上位の多い方を上位とする。

その他

- ・ このレギュレーションに記載の無いことや、不明な点は、必ずレースディレクター(お店)に問い合わせをして、確認をしてください。
- ・ このレギュレーションに疑義が生じた場合は、レースディレクターの判断を最終とします。